



The Japanese School of Melbourne

メルボルン日本人学校だより

令和7年度
6月号
R7.6.2

めざす子ども像 *進んで学ぶ子 *心豊かで思いやりのある子 *たくましい子、やりぬく子



秋が一層深まり、見事に紅葉した木々が街を彩っています。5月はたくさんの行事がありましたが、どの行事も子供たちは一生懸命に取り組みました。14日にあった児童生徒総会では、「元気なあいさつのあるメル校にしよう。自分の目標をあきらめずに頑張ろう。」というスローガンが発表されました。執行部から「元気なあいさつのある学校を目指していくことが、相手のことを知り、お互いの信頼関係を築くきっかけになり、メル校をさらに明るくすることにつながります。」と全校生へのよびかけがありました。こうやって自分たちの学校を自分たちの手で良いものにしていこうという自治活動は、これからの未来を生きる子供たちにとって、とても大切な経験になります。執行部の合言葉である「TEAMメル校」を実現できるよう、メル校中に明るい大きなあいさつの声が響き渡り続けることを願っています。

さて、6月4日（水）～6日（金）には、G4からG9が参加する2泊3日の宿泊学習が予定されています。こちらは「力を合わせて絆を深めよう」というスローガンが実行委員会から提案されました。仲間と寝食を共にしながら絆を深める3日間です。子供たちがこの宿泊学習を通して、どのように成長するのかをとっても楽しみにしています。ご家庭におかれましては、持ち物の準備、お子様の健康管理等、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

6月は他にもいくつか大きな行事があるものの、じっくり落ち着いて学習に取り組むことのできる月になります。スポーツの秋、読書の秋、勉強の秋など、一人一人が自分の「秋」をみつけて、元気に過ごしてほしいと願っています。

校長 小橋 幸代



実行委員より

力を合わせて、
絆を深めよう。

宿は学習で楽しく学べ
ながら、みんなの役に
たてたいなと思っ
ています。

私は今年初の宿舎に泊
り、初めての経験で
緊張しましたが、仲
間の協力のおかげで
乗り越えられました。

最高学年という自覚を
持ち、全員の見本と
存在となりました。

今回、私はまた実行委員に
なりました。その理由は、去年
の宿泊学習で、とても
いい思い出を作りました。
今回も、同じように、仲間
と協力して、乗り越えたい
と思います。

私は今年初の宿泊学習で、仲
間の協力のおかげで、乗り越
えられました。今回も、同じ
ように、仲間と協力して、
乗り越えたいと思います。



JAPAN FESTIVAL 2025

5月25日、ジャパンフェスティバル2025に出演しました。小学部は元気いっぱいの「よさこいエイサー琉球王」を、中学部はきりっと引き締まったカッコいい「南中ソーラン」を披露しました。素晴らしい演技に広い会場いっぱいにメル校生の頑張りを称える拍手の音が響き渡りました。多くの方々にメル校生のすてきな姿を見ていただくことができ本当に良かったです。また、絵手紙コンテストでは、多くの応募作品の中から見事5名のメル校生の作品が表彰されました。一生懸命取り組んだ成果だと思います。メル校ブースにもたくさんの来場者がありました。オーストラリアでの日本文化への関心の高さに改めて気付かされた一日でした。

